

国立市シルバー人材センターニュース

第188号

いぶし銀



発行：公益社団法人国立市シルバー人材センター ・ 編集：広報委員会
 住所：国立市富士見台 2-38 ・ TEL：042-577-0919 ・ FAX 042-575-7288
 E-mail：kunitachi@sjc.ne.jp ・ URL：http://webc.sjc.ne.jp/kunitachi/index



7月は安全就業強化月間

今年は酷暑予報！熱中症に注意！

今年の夏（7月～9月）の気温は、例年以上に高くなると予想されています。例年、梅雨明けが近くになると急に温度が上がり始めます。身体が暑さに慣れない中、湿度も上がると、熱中症が多発します。日頃から体調管理を心がけ、就業環境にも気を配り、熱中症を予防しましょう。

高齢者は特に注意が必要です

1. 体内の水分が不足しがちです！
2. 暑さに対する感覚機能が低下しています！
3. 暑さに対する体の調整機能が低下します！

事故発生時の夜間・休日緊急コールセンター

☎ 04-2929-8282

平日：17時15分～翌8時30分
土日祝：終日

令和6年定時社員総会報告

令和5年度の事業報告や計算書(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財団目録など審議する令和6年定時社員総会が、6月21日(金)くにたち市民芸術小ホールで開催されました。出席者は116名、委任状及び議決権行使書を出した会員は、287名でした。議事に入る前に表彰規程に基づく会員の表彰が行われました。また3名の来賓者にお越しいただき、永見理夫市長、高柳貴美代市議会議長、喜連元昭社会福祉協議会会長よりご祝辞を賜りました。続いて開会宣言、資格審査報告、議事選任を行い、法令及び定款に基づいて適正に本総会が開催されることになったとの報告の後、林議長により議事に入りました。

提案された議事及び報告事項はすべて承認いただき、皆様のご協力のもと閉会いたしました。

【議案及び報告事項】

○第1号議案 令和5年4月1日から令和6年3月31日までの計算書類等承認の件
—承認—

○第2号議案 定款の一部改正(案)について
—承認—

令和5年度事業報告

I 請負
令和5年度の契約金額は、2億7,929万8千186円で、前年度の令和4年度に比べ1千496万621円、5.7%の増となった。

契約金額の内訳は、公共事業は1億2千13万3千416円で、前年度より477万9千688円、4.1%の増となった。民間事業は、1億5千916万4千770円で、前年度より1千18万933円、6.8%の増となった。

契約金額比率は、令和4年度とほぼ同様の公民比43・0対57・0となった。職群別契約金額については、前年度と比較し、技術群以外は増となった。新規事業が増えたことやインボイス制度の導入等の影響による傾向を大きく示していると考えられる。

配分金は、2億4千112万6千780円で、前年度と比較し、827万1千224円、3.6%の増となった。

受託件数は、年間の累計で5千216件、前年度と比べ30件の減、延べ実人員は1万6千377人で77人の減、延べ日人員は6万1千813人で2千376人の減である。

延実人員は、1万6千377人で77人の減となった。

就業実人員は、437人で、前年度と比べ7人の減となった。

就業率は、88.6%で、前年度と比べ6ポイントの増となった。

会員の登録状況は、令和5年度末現在493人(男性297人、女性196人)。年間の入会者70人、退会者87人で、前年度比17人減となった(詳細は3頁上段表参照)。

II シルバー派遣事業

令和5年度の契約金額は、445万5千787円で、内訳は、公共事業が158万2千499円、民間事業が287

万5千538円である。契約金額比率は、公民比35・5対64・5となった。

III 会員の事故状況

事故件数は、8件で、内訳は、傷害事故が6件、賠償事故が2件であった。なお、賠償責任外の事故が1件発生している。(詳細は3頁中段表参照)。

IV 正味財産

令和5年度の当センターの収益と費用を見る正味財産増減計算書では、経常収益が3億3千98万8千165円に対し、経常費用が3億2千870万7千738円で、当期経常増減額は228万4千277円の増となった。

令和6年度の取組について

会長 林 俊一郎

会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

令和6年度の取組は、事業計画にありますように、少子高齢化社会の進展の中において、高齢者の就業機会の提供や社会貢献に積極的に関わる役割がより一層期待されます。一方で、センターの会員数が横ばいで推移するなか、会員の平均年齢も上がっており、新会員の獲得と就業機会の開拓は欠かせません。

また、インボイス制度の導入によりセンターの運営や会員の配分金への影響も懸念されております。こうした状況ですが、今年度も会員皆様の就業の充実と会員入会促進等を進めます。

**令和6年4月～6月
理事会協議報告**

【第1回理事会 4月23日】

- ①入会希望者 男性5名 女性3名
 - ②正副会長及び常務理事の職務執行状況の報告について
- すべて承認—

【第2回理事会 5月21日】

- ①入会希望者 男性4名 女性2名
- ②表彰規程に基づく表彰について
- ③令和5年度事業報告について
- ④令和5年度収支計算書類及び財産目録について
- ⑤令和6年度補正予算(1号案)について

【第3回理事会 6月18日】

- ①入会希望者 男性0名 女性2名
 - ②令和6年度定時社員総会の招集について
 - ③令和6年度代表理事等の就業内容について
 - ④会員規程の一部改正について
 - ⑤会員入退会取扱要領の一部改正について
- すべて承認—

【第1回臨時理事会 6月21日】

- ①入会希望者 男性0名 女性0名
- すべて承認—



令和5年度 職群別事業実績

期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

職 群	仕 事 の 内 容	受託 件数	登録別 会員数	就業延 日人数	配分金額(円)	契約金額	
						(円)	(前年比%)
1.技 術	経理事務など	50	33	83	281,780	299,079	(-57.6)
2.技 能	大工、塗装、襖はり、植木など	1,590	46	5,963	33,221,476	45,019,588	(+6.8)
3.事務整理	一般事務、筆耕、宛名書きなど	119	53	1,774	6,816,691	7,253,449	(+54.2)
4.管 理	建物管理、施設管理、駐車場・ 駐輪場管理、物品管理など	202	155	16,535	95,371,608	105,050,170	(+4.8)
5.折衝外交	集金など	3	7	15	31,044	34,788	(+5.8)
6.一般作業	清掃作業、除草、屋内外作業など	2,227	102	15,306	60,187,447	66,636,441	(+4.5)
7.サービス	市報配布、学校開放、福祉家事援助 サービス、育児支援サービスなど	1,025	97	22,137	45,216,644	55,004,671	(+4.4)
8.そ の 他	体育館赤台設置など	0	0	0	0	0	(0)
合 計		5,216	493	61,813	241,126,780	279,298,186	(+5.7)

令和5年度 会員の事故状況

発生	職種	事故内容	けが内容(傷害) 賠償金額(賠償)	事 故 内 容
傷害	植木剪定	はさまれ、 巻込まれ	左手指骨折	植木班作業場において作業準備としてトラックの荷台に載せようとした脚立に手を掛けたところ、バックしてきたトラックと脚立の間に左手薬指を挟まれ、第一関節を裂傷、骨折した。
	植栽管理	熱中症	肋骨骨折	公園の植栽管理作業中、熱中症様の症状を発生し、斜面から滑り落ちた。
	植木剪定	転倒	右足 人差し指脱臼	発注者宅で脚立の2段目に乗り、植栽剪定作業をしていたところ、バランスを崩し、右足の人差し指が曲がった状態で地面に着地してしまった。
	駐輪場管理	転倒	右半身打撲	駐輪場 1階から地下の会員への連携を取ろうとして身を乗り出しながら階段を下ったところ、バランスを崩して右肘および右腿から足首付近まで打撲した。
	清掃	その他	背中打撲	就業先の障害者施設で居間の清掃作業中に、背後から利用者にグーで左肩、背中、左腰付近を何度も殴打された。
	家事援助	転倒	肋骨骨折	就業先の障害者施設で居間の清掃作業中に、背後から利用者にグーで左肩、背中、左腰付近を何度も殴打された。
賠償	植木剪定	ガーデンライト 破損	49,800	マンション植栽剪定場所において、樹木剪定のため低木類植栽部に脚立を立てようとしたところ、植栽内に設置されたガラス製のガーデンライトに接触させ、損壊した。
	植木剪定	ケーブル切断	3,300	発注者宅の1階屋根から電柱に係っていた大量の蔓性植物を切っていた際、蔓の中に埋もれていたテレビのケーブルを切断した。
	植木剪定	門扉損傷	未定	発注者宅に車両をバックで駐車場に入れようとした際に、門扉の中央付近に車両の左後方をぶつけてしまった。

高野
屋内外清掃、除草作業、学校
開放安全管理

伊東
家事援助、育児支援、水やり、
襖・障子・網戸張替、大工

宮田
市報配布、派遣関係、アート
ビエンナーレ入賞作品等清掃
業務、ポスター掲示

須藤
歩道清掃・谷保緑地他8箇所
の点検及び清掃・谷保城山植
生管理・跨線橋清掃・路上喫
煙指導啓発

【新担当】
5月1日より、職群担当が一
部変更となっております。
記載の無い職群に関しては、
担当の変更はございません。
どうぞ宜しくお願いいたしま
す。

【新規嘱託職員の採用】
高野 登と美み
(令和6年5月1日採用)

人事往来



窓

「窓」では、主に役員の紹介やセンターの委員会等の活動報告をはじめ、センター事業の目的や理念をご紹介します。

事業推進委員会

出張入会説明会報告

令和6年5月9日(木)18時30分から国立駅前市民プラザ会議室において、シルバー人材センター出張入会説明会を開催しました。

馬橋事務局長の挨拶の後、事務局から全般についての説明、仕事内容に関するビデオ上映を行いました。参加されたお二人の方々は熱心に耳を傾けておられました。

お二人ともいくつか質問をされた後、入会の意思を示して頂きました。

今回の説明会でお二人の新会員を獲得でき、準備をした側としてたいへん嬉しく思います。今後もたくさんの方が入会していただけるよう、出張の入会説明会を開催していきたいと思えます。

会員の皆さんにおかれましては、お近くの未入会の方への声かけに是非御協力頂きたく願います。

安全管理委員会

応急手当講習会報告

5月29日(金)に開催しました応急手当講習会に参加された20名の皆様、ご参加いただきましてありがとうございます。

三角巾による外傷処置、簡単なようでもやってみるとこれが中々難しい、訓練の必要性と救急車が到着するまでの貴重な時間を有効に活用して応急処置を行うことが、どれほど大切であるか認識したところです。

そのためには、私たち一人ひとりが応急処置ができることが必要です。

外傷処置に備えて、四枚の三角巾と二枚のタオルを準備しておきましょう。



福祉サービス委員会

ワークシヨップ

講習会報告

3月24日(日)

ワークシヨップの目的
①女性会員を増やすこと

②新作業所を使うこと
参加者6名(市民1名)
講師 七田会員

リモコン立てを作りました。

新作業所はきれいに整頓されています。

7月には段ボール織り機で織る「コースター」、

8月はカウントステッチの「ししゅうブローチ」を

計画中です。詳しいことは、掲示板・事務局の窓口

でご確認ください。

お申込みを
お待ちしております。
お申し込みを
お待ちしております。



整体運動開催報告

動ける身体づくりを目指して、5月17日に整体運動を開催し24人が参加しました。身体を動かしてびっくりにしたのが、立位体前屈(立って膝を伸ばし手を床につける動作)。手が床につかなかった方が4人いたのですが、講師に指示された動きを2〜3分間すると、4人とも手が床につきました。

また、基本は歩くことですが、足を持ち上げるときは後ろから足裏が見えるようにし、足をつくときはかかとからだそうです。参加者全員がすり足にならないよう注意しながら、一生懸命身体を動かしていました。今年度中に第二回目を開催しますので、楽しみにお待ちしております。

福祉サービス交流会報告

育児支援や家事援助サービスに従事する会員の交流会を、5月24日に開催し6名の方が参加しました。家事援助などは一人勤務が多く、同業の他の会員と話す機会もほとんどありません。そこで、日ごろの疑問や自分なりに工夫していること、ほんの少しの愚痴などを話し合いました、このほか研修の案内や就業マニュアルと就業用エプロンを配布しました。

広報委員会

原稿・写真等を募集しています

いぶし銀に掲載する原稿や表紙の写真を集めています。原稿は旅行記や趣味の紹介、俳句や短歌などでなんでも結構です。

写真は国立市内か近隣市で撮影したもので、風景やイベントなど季節を感じる写真です。撮影時期や場所に一言添えてご提出ください。

多くのご応募をお待ちしています。

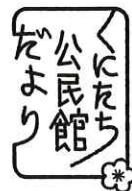
～就業現場から～ Vol.11



市報くにたち配布委託

今回、ご紹介するのは市報等の配布です。57人の会員が市内の全世帯・事業所等に42,440部の市報を配っています。お話を伺ったのは山本保生さん。御年90歳でシルバー会員の中で最高齢の方です

取材：加藤登志雄



仕事の内容は……

毎月2回、5日号と20日号の市報を配ります。5日号は市報の他に公民館だよりや市議会だより、くにたちの教育、社協だよりなど全部で4～5種類を一緒に配ります。また、選挙公報やごみカレンダーなども配ります。シルバーのチラシを配ることもあります。公共的な仕事だけでなく、民間のチラシ等も市報と一緒になければ配りますが、私は企業等に依頼されたチラシ等を配布した経験はありません。

配布方法や所要時間は……

青柳1丁目と3丁目に700部を配っていますが、家と家が比較的離れているので自転車で配ります。5日号で6時間、20日号で4時間くらいかかります。毎朝、散歩をしているのですが、市報がくると散歩の代わりに市報配りです。1日2時間くらいで2日か3日かかります。市との契約では4日以内に配ることになっているそうです。また、案外気が付かないのが、数種類の配布物をセットする時間です。妻と2人で2時間かかります。

市報配布のきっかけは……

78歳まで少年院で働いていたのですが、そこが閉鎖されたのでシルバーに行ったら紹介されました。

一番お得な配布物は……

ごみカレンダーです。ページ数が多いので配分金が高いのですが、セットする必要がないので助かります。

配布漏れ(配布忘れ)や配布拒否は……

今までシルバーから配布漏れの連絡をいただいたことはありません。また、市報を配布しないでほしいというお宅もありません。時々、ポストにチラシ禁止といった張り紙がありますが、そうしたチラシ



4種類の配布物
今回は少ないほうです

を配っている方は大変だろうな。市報配布は公の仕事なので「守られている」と感じます。

(編集部注)

市内全域では毎月、数軒の配布漏れの連絡があるそうです。また、市報等を配布しないでほしいというお宅は10軒程度あるそうです。

市報を配布してうれしかったこと……

腕章をつけているので、住民の方も市報を配布しているとわかるのでしょうか。「ご苦労様、大変ですね」と声を掛けられると嬉しいですし、多少は人の役に立っていると思うとプライドを満足させてくれます。胸を張ってできる仕事です。

気を付けていることは……

住民やマンションの管理人さんがいれば、必ず声をかけるようにしています。お互いに気持ちいいですし、不審者に間違われることもありません。また、住民の方の迷惑になるかもしれないので、早朝・夜間は配布しません。ドアポストですんなり入らない場合がありますが、何回もガタガタしていると特に女性の場合は不安になるかと思われまので、サツと入れるように心がけています。

ご自身は市報を読みますか……

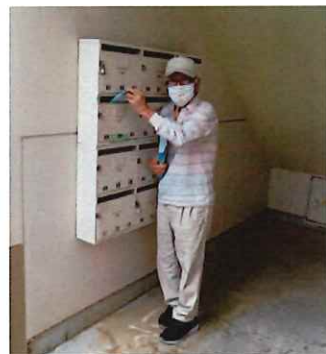
もちろん読みます。読むことで市のことに興味が湧いてきます。

その他……

天気が気になります。4日間で配り終えなければならぬのですが、雨の日には配れません。

最後に……

高齢者にとって社会と繋がりがあがるかどうかは大きなテーマです。働く場がなくなった高齢者に、シルバーは本当にありがたい場所です。市報配布で身体を動かすとともに、天気や市の動向など社会のことに気を遣うのが私の健康の秘訣です。



元気に市報を配る山本さん

ふるさとだより
VOL.13

「私を育んだ筑後川」

福岡県朝倉市杷木

谷保1班 河北孝紀

私は五歳から高校を卒業するまで福岡県朝倉市で過ごしました。生まれは東京の武蔵小山ですが、昭和二十年三月の東京大空襲で家を焼失したため、母は子供四人を連れて父の生まれ故郷である福岡に疎開したわけです。私は五歳でした。当時父は招集されて硫黄島におりましたが、日本に帰ることはありませんでした。

父は次男だったので、本家近くでの借家住まいとなりました。東京の焼け野原から一転、自然あふれる田舎での暮らしは新鮮でした。最初こそ「東京っ子、東京っ子」といじめられました。すぐに打ち解けて野山を駆け回る子供になりました。家のすぐそばには雄大な筑後川が流れており、川遊びは日課となりました。雨後の増水した川でも平気で泳いでいたので、

私は泳ぎの名人になりました。今なら危険だと止められたでしょうが、当時は平気でした。川には鯉や鮎がたくさんいて、夏になるとお腹にタオルを巻き付けて川に入り、鮎が潜んでいる岩の下を狙って手づかみで捕るので。捕った鮎はタオルの中に入れておきます。塩焼きにした鮎はその日の晩御飯になりました。甘露煮は保存食になったので少しは家計の足しになったかもしれません。

筑後川は暴れ川ともいわれ、たびたび氾濫を起こしました。昭和二十九年九月に九州を縦断した大型台風の際は、我が家も甚大な被害を受けました。



思い出の里山 イメージ



筑後川

追われ、着の身着のまま高台に逃げました。幸い倒壊は免れましたが、自然の驚異を目の当たりにした恐怖は今も鮮明に残っています。母は食べ盛りの子供四人を一人で育てたわけですから、その苦勞は並大抵のことではなかったでしょう。まだガスは無く、燃料のまき集めは私の仕事でした。毎日の家の裏山に登ってはまきを拾い集めました。栗や柿も採りました。秋の学校遠足の時には拾った山栗を茹でたり焼いたりしておやつにしたものです。アケビも美味しかったです。

たです。ね。イナゴもたくさん採りました。食糧難の時代、イナゴの佃煮は貴重なたんぱく源でした。高校を卒業後上京して就職しました。その後母を東京に呼び寄せ一緒に暮らしましたが、その母も亡くなり、遺骨は朝倉にある父のお墓に埋葬しました。これで私の長男としての役目は終わったと思っています。

戦後の激動の時代を何とか生き抜いてこられたのは、ひとえに母の頑張りや朝倉の自然や恵みがあったからだと思えます。ふるさとを離れて六十年以上たちますが、筑後川の流れや裏山の風景は、今も心の奥に深く刻まれています。

(取材：真野妙子)



日本最古の実働する朝倉の三連水車

写真提供：あさくら観光協会

会員の声

「会員の声」ではみなさんから投稿いただいたお仕事や地域班活動などの報告、旅行記、短歌、俳句、写真、絵画等の作品を掲載しています。

古道歩きを楽しむ

西1班 栗原待子

みなさんは「コドラー」という言葉を聞いたことがありますか。英語で動詞のあとに「er」をつける「～する人」を表します。サッカーの「ドリブラー」やインターネットの「ユーチューバー」がそうですね。では「コドラー」とは？これは造語で「古道を歩く人」という意味です。そう、私は「古道を歩く人」なんです。

古道とは、むかし使用されていたが現在はあまり利用されておらず、当時のままの状態に残されているような道のこと。旧鎌倉街道や熊野古道などがそうですね。ではまた「なんで古道を歩くの？」と聞かれそうです。

私は10年ほど前から古道歩きを始めました。そのころは週6日間忙しく働いていて、日曜日になにか出来ることがないかなと思っていました。そこで参加した「多摩

らいふ倶楽部」のイベント、月一回、旧街道や古道を講師の先生の説明を聞きながら案内されて歩くものです。一回目に参加して、もうすっかりハマりましたね。古道には古くからの歴史があり、生活があり、そして四季の移ろいや季節ごとに咲く花々や植物群があります。「地域の小道に歴史が隠れている」――講師の話聞いて昔の歴史に思いを馳せ、花々に目を休める。同行の人たちとの会話も楽しい。そこには発見があり、安らぎがありました。そして何より仕事に追われる毎日のなかで、職場や生活とは違う場所に行くことでリフレッシュできる魅力がありました。こうしていままで何十もの古道を歩いてきました。

この私の古道への関心は私の育った環境に理由がありそうです。私は山梨県中巨摩郡塚原（現南アルプス市）で生まれ育ちました。この地には文

字通り塚（小高い丘）がたくさんあり、子ども心に「あれはなんだろう」と思っていました。それが縄文時代の古墳であることを教えてくれたのは農作業中の父でした。いまはこれらが「物見塚古墳」「塚原上村古墳」などであり、近くの遺跡などから土偶や勾玉、菅玉などが発見されており、ここに連綿と人々の暮らしが営まれてきたことが明らかになっています。ただ、まだ小さかった私は何も分からず、昔の人々に対する憧れを育ませていました。こうしたことが原体験となつて、今の古道への関心につながっているのだと思います。

歩く尾根沿いの道で、東端の多摩東公園から西端の長池公園まで全長10kmほどの道です。この尾根道は古代から東国と西国を結ぶ交通の要衝として活用され、また南北には鎌倉（古）道が交差し、その痕跡が各所に残されています。ここを歩くと、ある時には東国から九州に向かった防人の息遣いが、ある時には京都に向かう新選組の隊士たちの声が聞こえてきます。そして何より尾根道からの眺望の素晴らしさ。

みなさんも一日「コドラー」になつて、歴史ロマン溢れる古道を歩いてみませんか。



5世紀初頭に築かれた物見塚古墳①



よこやまの道:ここを防人たちが通って行った②



よこやまの道:丘の上広場③

写真提供：①南アルプス市教育委員会 ②③多摩市役所



シルバーはうす 105 通信 VOL.20



4月4日 バザーを開催しました。

布布布の会員手作りのトートバッグ、エコバッグ、通園バッグ、ポーチ、小物類等販売し、シルバー会員、会員外の方達にご購入いただきました。

シルバーはうす 105 を知っていただく良い機会になったと思います。

今後も機会があれば開催していきたいと思っています。



新規会員を募集しています

令和6年度の新規会員入会説明会は、毎月第3金曜日に開催いたします。

◇日時 8月16日(金) 14時から

9月20日(金) 14時から

10月18日(月) 10時から

◇会場 くにたち福祉会館
3階 小会議室

◇当日必要なもの

・年会費 2千円

(10月より千円)

・印鑑 (認め印)

・ゆうちょ銀行の通帳

・本人が確認できる証明

(健康保険証等)

◎入会手続き後の最初の理事会で承認された後、会員となります。

◎インターネットでも入会の申し込みができます。

シルバー人材センターURL、QRコード(1頁に記載)から手続きをしてください。

※ご不明な点は、事務局へお問い合わせください。

☎577・0919

配分金支払予定日

令和6年 8月15日(木)

9月13日(金)

10月15日(火)

編集後記

年度の節目となる総会も終え、新年度を迎えることができました。会員皆様からの投稿には、戦後の苦難の時代を過ごされた中にも、疎開先に対する第二の故郷愛、家族愛が伝わってくる記事や、シルバーの仕事に対する真剣な取り組み姿勢、また、コドラーさんの趣味の楽しみ方など多方面の記事があり、楽しみながら読むことができ、ありがとうございます。次号も、皆様からの新しい発見ができる投稿を期待しております。

広報委員・村上周二

会員の在籍状況 (6月21日現在) (単位:名)

地域名	在籍数	地域名	在籍数
北 1 班	41	中 1 班	42
北 2 班	19	西 1 班	55
東 1 班	23	谷保1班	44
東 2 班	35	谷保2班	31
富士見台1班	41	泉 1 班	40
富士見台2班	30	青柳1班	23
富士見台3班	36		
富士見台4班	40	合 計	500